

第四号様式（第九条関係）（日本産業規格A列4番）

変更認定通知書
(新築 / 増築・改築)

認定番号 R04近八長優変第7号
認定年月日 令和4年10月31日

(※) [確認番号 第 号
確認年月日 年 月 日
建築主事の氏名]

橋本不動産株式会社
代表取締役 橋本 達雄 様

近江八幡市長 小西 理



長期優良住宅の普及の促進に関する法律第8条第1項の規定に基づき申請のあった長期優良住宅建築等計画の変更について、同条第2項において準用する同法第6条第1項の規定に基づき認定しましたので、同法第8条第2項において準用する同法第7条の規定に基づき通知します。

- 申請年月日 令和4年10月25日
- 申請者の住所 滋賀県守山市梅田町15番9号
- 当該変更認定を受ける前の長期優良住宅建築等計画の認定番号 R04近八長優変第3号
- 認定に係る住宅の位置 滋賀県近江八幡市安土町常楽寺字竹ノ前 324-4
- 認定に係る住宅の構造 木造 (106.81 m²)
- 当初認定時の工事種別 新築

(※) は法第6条第4項において準用する建築基準法（昭和25年法律第201号）第18条第3項の規定により所管行政庁が確認済証の交付を受けた場合に記入されます。

変更認定申請書
(新築) / 増築・改築

令和4年 10月 25日

所管行政庁 殿

申請者の住所又は 滋賀県守山市梅田町 15 番
主たる事務所の所在地 9 号
申請者の氏名又は名称 橋本不動産株式会社
代表者の氏名 代表取締役 橋本 達雄

長期優良住宅の普及の促進に関する法律第8条第1項の規定に基づき、長期優良住宅建築等計画の変更の認定を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

1. 長期優良住宅建築等計画の認定番号
第 R02 近八長優住第 27 号
第 R04 近八長優変第 3 号（変更認定通知書）
2. 長期優良住宅建築等計画の認定年月日
令和2年 8月 28日
令和4年 6月 2日（変更認定通知書の認定年月日）
3. 認定に係る住宅の位置
滋賀県近江八幡市安土町常楽寺字竹ノ前 324-4

4. 当初認定時の工事種別
新築

5. 変更の概要
窓W08上げ下げ窓06009（面格子付）を引き違い窓06009（面格子付）に変更
窓W20・W21取止めて、引き違い窓15009（シャッター付）に変更
西面の外観化粧柱3ヶ所取止めに伴う見付面積変更
1階 Y5X1 の H03 を V 金物に変更・2階 Y6X1 柱取止め
屋根ケラバ 275 から 155 に変更
(本欄には記入しないでください。)



受付欄	認定番号欄	決裁欄
年 受月 日 4.10.25	年 4. 10. 3 日	
第 号	第 R04 近八長優変 007	
係員氏名	係員氏名	

(注意)

1. 法第5条第2項の規定に基づく申請により認定を受けた場合は、一戸建て住宅等分譲事業者及び譲受人の両者の氏名又は名称を記載してください。
2. 申請者（法第5条第2項の規定に基づく申請により認定を受けた場合は一戸建て住宅等分譲事業者又は譲受人）が法人である場合には、代表者の氏名を併せて記載してください。

委任状

【代理人】

【資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第 193314 号
【氏名】 赤松 信広
【建築士事務所】 (一級) 建築士事務所 (滋賀県) 知事登録 第へー1378 号
橋本不動産株式会社 一級建築士事務所
【郵便番号】 524-0037
【所在地】 滋賀県守山市梅田町 15 番 9 号
【電話番号】 077-583-2300

上記の者を代理人と定め、下記の建築物について建築に関する法令の規定による申請手続きを委任する。

- 【1. 地名地番】 滋賀県近江八幡市常楽寺字竹ノ前324-4
【2. 主要用途】 一戸建ての住宅
【3. 工事種別】 新築 増築 改築 移転
- 【1. 委任事項】
- | | |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 確認 (許可) 申請手続 | <input checked="" type="checkbox"/> 確認済 (許可) 証受取 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築工事届提出 | <input checked="" type="checkbox"/> 中間検査申請手続 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 中間検査合格証受取 | <input checked="" type="checkbox"/> 完了検査申請手続 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 検査済証受取 | <input checked="" type="checkbox"/> 取止め・取下げ届提出 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 現場検査立会 | <input type="checkbox"/> 風致地区内行為許可申請手続 |
| <input type="checkbox"/> 住宅金融支援機構設計審査申請手続 | <input type="checkbox"/> 住宅金融支援機構現場検査申請手続 |
| <input type="checkbox"/> 都市計画法第 5 3 条第 1 項の許可申請手続 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 長期優良住宅建築等計画に係る技術的審査の依頼業務に関する一切 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 長期優良住宅建築等計画の変更に関する一切 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> BELS に係る評価申請の業務に関する一切 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> フラット 35 設計・現場検査申請に関する一切 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> その他 (軽微変更申請に関する一切) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> その他 (誤記等による設計図書の訂正) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 確認済証の再発行 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建設住宅性能評価申請に関する一切 | |

令和 4 年 10 月 25 日

【委任者】

【氏名のフリガナ】 ハシモト ウチカブ シカイシャ タイヨウトリシヤク ハシモト タツオ
【氏名】 橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本 達雄
【郵便番号】 524-0037
【住所】 滋賀県守山市梅田町15番9号
【電話番号】 077-583-2300



第四号様式（第九条関係）（日本産業規格A列4番）

変更認定通知書
(新築) / 増築・改築

認定番号 R04近八長優変第3号
認定年月日 令和4年6月2日

(※) 〔確認番号 第 号〕
〔確認年月日 年 月 日〕
〔建築主事の氏名〕

橋本不動産株式会社
代表取締役 橋本 達雄 様

近江八幡市長 小西 理



長期優良住宅の普及の促進に関する法律第8条第1項の規定に基づき申請のあった長期優良住宅建築等計画の変更について、同条第2項において準用する同法第6条第1項の規定に基づき認定しましたので、同法第8条第2項において準用する同法第7条の規定に基づき通知します。

1. 申請年月日 令和4年6月1日
2. 申請者の住所 滋賀県守山市梅田町5番9号
3. 当該変更認定を受ける前の長期優良住宅建築等計画の認定番号 R02近八長優住第27号
4. 認定に係る住宅の位置 滋賀県近江八幡市安土町常楽寺字竹ノ前324-4
5. 認定に係る住宅の構造 木造(106.81㎡)
6. 当初認定時の工事種別 新築

(※) は法第6条第4項において準用する建築基準法(昭和25年法律第201号)第18条第3項の規定により所管行政庁が確認済証の交付を受けた場合に記入されます。

第二号様式（第六条関係）（日本工業規格A列4番）

認定通知書
(新築) / 増築・改築

認定番号 R02近八長優住第27号
認定年月日 令和2年8月28日

(※) [確認番号 第 号]
[確認年月日 年 月 日]
[建築主事の氏名]

橋本不動産株式会社
代表取締役 橋本 達雄 様

近江八幡市長 小 西 理



長期優良住宅の普及の促進に関する法律第5条 [第1項
第2項
第3項] の規定に基づき申請のあった長期優

良住宅建築等計画について、同法第6条第1項の規定に基づき認定しましたので、同法第7条の規定に基づき通知します。

1. 申請年月日 令和2年8月6日
2. 申請者の住所 滋賀県守山市梅田町15番9号
3. 認定に係る住宅の位置 滋賀県近江八幡市安土町常楽寺字竹ノ前324-4
4. 認定に係る住宅の構造 木造 (106.81㎡)
5. 工事種別 新築

(※) は法第6条第4項において準用する建築基準法（昭和25年法律第201号）第18条第3項の規定により所管行政庁が確認済証の交付を受けた場合に記入されます。

第11号の4様式（第7条の4関係）

住宅の品質確保の促進等に関する法律第6条の2第3項の規定による
長期使用構造等である旨の確認書（変更）

（ 新築 / 増築・改築 / 既存 ）

第 036-51-2022-1-1-00089 号
2022年10月24日

橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本 達雄 殿

一般財団法人滋賀県建築住宅センター
理事長 林 口 富 雄



別添の確認申請書に記載の住宅の構造及び設備については、長期優良住宅の普及の促進に関する法律（平成20年法律第87号）第2条第4項に規定する長期使用構造等であることを確認しました。

記

- 申請年月日 2022年10月21日
- 確認を行った住宅の所在地及び名称
住宅の所在地： 滋賀県近江八幡市安土町常楽寺字竹ノ前324-4
住宅の名称： 安土駅前7号地 新築工事
- 確認を行った住宅の階数、延べ面積及び構造
(1) 階数 地上 2階 地下 階
(2) 延べ面積 106.81 m²
(3) 構造 木造
- 確認を行った住宅が共同住宅等である場合は、区分所有住宅の該当の有無
- 長期優良住宅の普及の促進に関する法律第5条第1項から第5項までの規定による認定の申請に係る住宅の確認を行った場合は、当初確認時又は住宅性能評価時の工事種別
新築
- 長期優良住宅の普及の促進に関する法律第5条第6項又は第7項の規定による認定の申請に係る住宅の確認を行った場合は、新築又は当初確認若しくは住宅性能評価を受ける前にした増築・改築の時期
- 確認を行った評価員の氏名
川崎 大二朗
- 確認対象住戸
- 申請対象住戸のうち、上記確認対象住戸に該当しない住戸

免震建築物、耐震等級2、又は耐震等級3に適合する場合
 免震建築物 耐震等級2 耐震等級3

（注意）この確認書は、大切に保存しておいてください。



変更確認申請書

(新築) / 増築・改築
(第一面)

令和4年 10月 20日

一般財団法人 滋賀県建築住宅センター 殿

申請者の住所又は
主たる事務所の所在地 滋賀県守山市梅田町 15 番 9 号
申請者の氏名又は名称

橋本不動産株式会社

代表者の氏名 代表取締役 橋本 達雄

下記の住宅について、住宅の品質確保の促進等に関する法律第6条の2第1項の規定に基づき、変更確認を行うことを求めます。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

【計画を変更する住宅の直前の（確認書・住宅性能評価書）】

- 1. 確認書又は住宅性能評価書交付番号 第 036-51-2022-1-1-00033 号
- 2. 確認書又は住宅性能評価書交付年月日 2022年 5月 18日
- 3. 確認書又は住宅性能評価書交付者 一般財団法人滋賀県建築住宅センター
- 4. 確認又は住宅性能評価に係る住宅の位置 滋賀県近江八幡市安土町常楽寺字竹ノ前 324-4
- 5. 当初確認時又は住宅性能評価時の工事種別 新築
- 6. 変更の概要 窓W08上げ下げ窓06009（面格子付）を引き違い窓06009（面格子付）に変更
窓W20・W21取止めて、引き違い窓15009（シャッター付）に変更

西面の外観化粧柱3ヶ所取止めに伴う見付面積変更

1階 Y5X1 の H03 を V 金物に変更・2階 Y6X1 柱取止め

屋根ケラバ 275 から 155 に変更

※受付欄	※料金欄
第 4.10.21 号	
申請受理者(氏名) 滋賀県建築住宅センター	

(注意)

- ① この様式において、「一戸建ての住宅」は、人の居住の用以外の用途に供する部分を有しないものに限り、「共同住宅等」とは、共同住宅、長屋その他の一戸建ての住宅以外の住宅をいいます。
- ② 【計画を変更する住宅の直前の（確認書・住宅性能評価書）】については、「確認書」又は「住宅性能評価書」の該当するいずれかを○で囲んでください。
- ③ 数字は算用数字を用いてください。
- ④ ※印のある欄は記入しないでください。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 としてください

審査済
(一財) 滋賀県建築住宅センター

委任状

【代理人】

【資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第 193314 号
【氏名】 赤松 信広
【建築士事務所】 (一級) 建築士事務所 (滋賀県) 知事登録 第ホー1378 号
橋本不動産株式会社 一級建築士事務所
【郵便番号】 524-0037
【所在地】 滋賀県守山市梅田町 15 番 9 号
【電話番号】 077-583-2300

上記の者を代理人と定め、下記の建築物について建築に関する法令の規定による申請手続きを委任する。

- 【1. 地名地番】 滋賀県近江八幡市安土町常楽寺字竹ノ前 324-4
【2. 主要用途】 一戸建ての住宅
【3. 工事種別】 新築 増築 改築 移転
【1. 委任事項】 確認 (許可) 申請手続 確認済 (許可) 証受取
建築工事届提出 中間検査申請手続
中間検査合格証受取 完了検査申請手続
検査済証受取 取止め・取下げ届提出
現場検査立会 風致地区内行為許可申請手続
住宅金融支援機構設計審査申請手続 住宅金融支援機構現場検査申請手続
都市計画法第 5 3 条第 1 項の許可申請手続
長期優良住宅建築等計画に係る技術的審査の依頼業務に関する一切
長期優良住宅建築等計画の変更に関する一切
BELS に係る評価申請の業務に関する一切
フラット 35 設計・現場検査申請に関する一切
その他 (軽微変更申請に関する一切)
その他 (誤記等による設計図書の訂正)

令和 4 年 10 月 20 日

【委任者】

【氏名のフリガナ】 ハシモト フナコ アブシカイシャ ダイエイトリシマリヤ ハシモト タツオ
【氏名】 橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本 達雄
【郵便番号】 524-0037
【住所】 滋賀県守山市梅田町15番9号
【電話番号】 077-583-2300

審査済

(一財) 滋賀県建築住宅センター

住宅の外皮平均熱貫流率及び平均日射熱取得率（冷房期・暖房期）計算書



- H28年省エネルギー基準に基づく（木造戸建て住宅） -

1) 基本情報の入力

住宅の名称	安土駅前7号地 新築工事		
住宅の所在地	滋賀県近江八幡市安土町常楽寺字竹ノ前324-4	(地域区分)	6地域
住宅の規模	地上 2 階	、地下	0 階

2) 計算結果

外皮等面積の合計(ΣA)	345.33 m^2	冷房期の平均日射熱取得率(η_{AC})	1.7
外皮平均熱貫流率(U_A)	0.55 $W/(m^2K)$	暖房期の平均日射熱取得率(η_{AH})	1.7

3) 省エネルギー基準外皮性能適合可否結果

	計算結果	基準値	判定		
外皮平均熱貫流率(U_A)	0.55 $W/(m^2K)$	0.87 $W/(m^2K)$	適合	<input checked="" type="radio"/>	等級4
冷房期の平均日射熱取得率(η_{AC})	1.7	2.8	適合	<input type="radio"/>	等級5
				<input type="radio"/>	等級3
				<input type="radio"/>	等級2

注1:本計算シートの計算方法は、(国研)建築研究所が示す外皮性能の計算方法を原則遵守しています。

注2:内訳計算シートAは、住宅の外壁の面する方位別のシートに入力してください。

注3:各シートの **黄色** 部分に入力するか、あるいはドロップボックスから選択してください。

注4:各シートに入力する寸法は、メートル単位で入力して下さい。

注5:本計算シートでは計算式の誤削除を防止するため、シートを保護しています。

※1 建具の仕様、ガラスの仕様および付属部材の組み合わせに応じた日射熱取得率を直接入力して下さい。

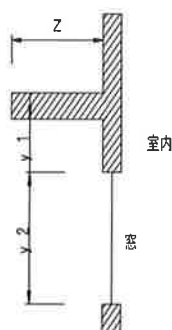
審査済

(一財) 滋賀県建築住宅センター

内訳計算シートA <西面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法[m]		熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	日射熱 取得率 ※1	付属部 材 の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期 日射熱 取得量 [W/(W/m ²)]	暖房期 日射熱 取得量 [W/(W/m ²)]	熱損失 [W/K]	
	幅	高さ				底による補正計算[m]						
						デフォルト 値使用	z	y1				y2
W-07	1.65	0.5	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.12	0.07	1.92
W-08	0.6	0.9	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.08	0.05	1.26
W-16	0.6	1.8	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.16	0.09	2.52
W-18	0.6	0.9	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.08	0.05	1.26
W-20	1.5	0.9	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.20	0.12	3.15
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
窓 <西面> 各値合計									0.65	0.37	10.10	



日除け寸法の取り

2) ドアの入力

ドア番号	寸法[m]		熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	付属部材 の有無	冷房期 日射熱 取得量 [W/(W/m ²)]	暖房期 日射熱 取得量 [W/(W/m ²)]	熱損失 [W/K]
	幅	高さ					
ドア <西面> 各値合計					0.00	0.00	0.00

3) 外壁の入力

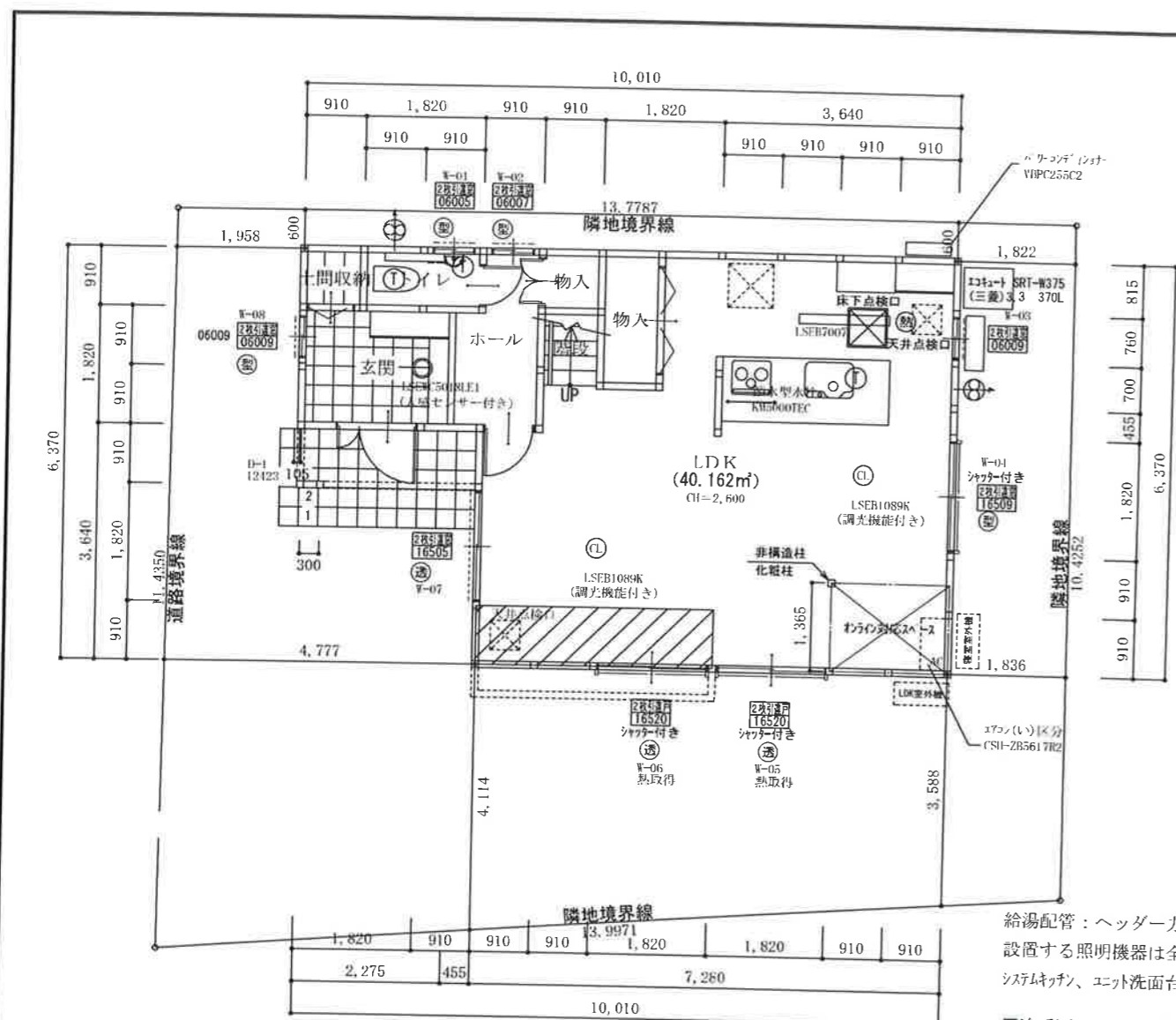
仕様番号	外壁 面積 [m ²]	除外窓 等面積 [m ²]	計算対象 外壁面積 [m ²]	熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	冷房期 日射熱 取得量 [W/(W/m ²)]	暖房期 日射熱 取得量 [W/(W/m ²)]	熱損失 [W/K]
A	43.61	4.335	39.28	0.427	0.29	0.30	16.77
外壁 <西面> 各値合計					0.29	0.30	16.77

※基礎壁は、内訳計算シートC<基礎壁、基礎等>に入力してください。

4) 住宅 <西面> 計算結果

西面	外皮等面積(内訳)	43.61 m ² (窓 4.335 m ² 、ドア m ² 、外壁 39.275 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	0.94 [W/(W/m ²)]
	暖房期総日射熱取得量	0.67 [W/(W/m ²)]
	総熱損失	26.87 W/K





1階平面図 S:1/100

- バルコニー下部(屋根断熱): ガルフォーム t=200 3.31㎡
- 外気に接する床: ガルフォーム t=200 2.48㎡

●劣化対策
 ※土台に接する外壁の下部に水切を設置する。
 ※床下空間の有効高さは、330mm以上を確保する。(浴槽は除く)
 ※建築基準法施行令第37条、第41条、第49条、第80条の2の仕様と適合。
 ●維持管理対策
 ※専用配管はさや管を用いて基礎立上り部分を貫通する。
 ※専用配管は貫通部を除き、コンクリートに埋め込まない。
 ※地中埋設管の上にエンコートを打設しない。
 (当該コンクリートが建築物の外壁に存在する土間床コンクリートその他構造躯体に影響を及ぼすことが想定されないものである場合を除く)
 ※給水管、給湯管、排水管の接続部は露出とする。
 ※浴室の排水管と機器の接続部は床下点検口より行う。
 ※U口の天井は軒天材の点検口で対応(ねじ取り外しによる開口)
 ※洗濯機の清掃措置は取り外し可能トランプか清掃可能トランプとする。
 ※トランプは全て取り外し可能トランプか清掃可能トランプとする。
 ※バルコニー又は下屋の点検口又は「クワット(クワット)等を用いる)より行う。
 ●排水管の性状
 ※内面は平滑とする。
 ※管の中間部、継手廻りなどを支持金物にて固定。
 ※継手は接着接合又はねじ接合とする。
 ※トランプは取り外し可(洋風便器は取り外し可とする。)

1~2階階段		2~R階階段	
段数	14段	段数	12段
高低差	2925	高低差	2730
有効幅	W=760以上	有効幅	W=760以上
蹴上	208.9	蹴上	227.5
踏面(幅)	227.5(182.4)	踏面(幅)	227.5(182.4)
手摺	D=100未満	手摺	D=100未満

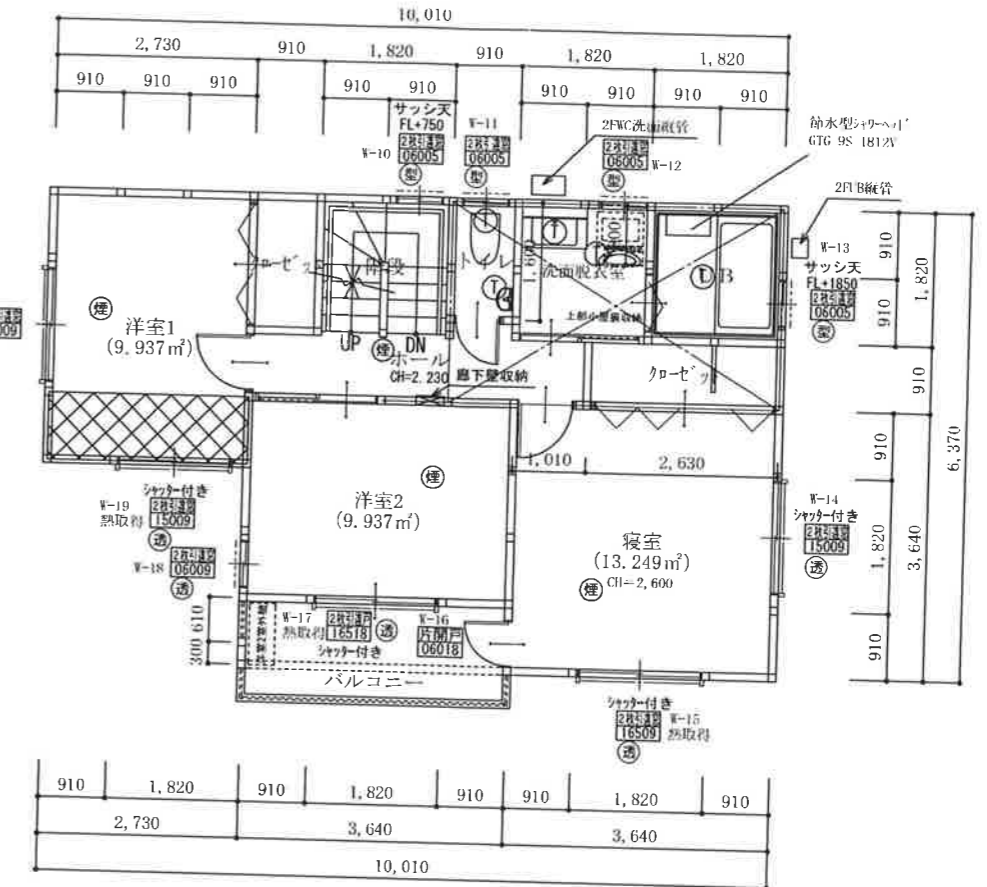
- 凡例
- 熱 熱式感知器(定温式)
 - 煙 煙式感知器(光電式)
 - 防 法2条9のニ・ロによる防火設備
 - 換 換気扇 FD付
 - ① トランプ

※使用材料はJAS、JIS規格品とする。
 ※クワット、ビス、石綿は使用しない事とする。
 ※シックハウス、換気経路の開き戸はアンダーカット1cmとする。
 ※内装・天井裏等仕上及び接着剤はF☆☆☆☆及び規制対象外とする。
 ※給湯器は転倒防止対策済み。(告示第5の1号)
 ※天井設置の熱式及び煙式感知器の中心は壁から60cm以上、I7コンの吹き出し口から1.5m以上離す。
 ※壁設置の熱式及び煙式感知器の中心は天井から15~50cmの範囲に取り付ける。

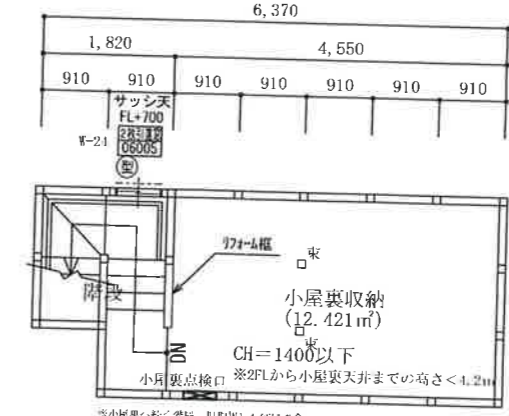
小屋裏区画なし。
 開口部仕様は外皮計算による。

給湯配管: ヘッダー方式(ヘッダー分岐後の全ての配管径が13A以下)
 設置する照明機器は全てLEDである。
 システムキッチン、エト洗面台、エトバスはLEDを使用。

- 冷暖房設備(主たる居室)
 エネキ-消費区分(い) コト【CSH-ZB5617R2】又は同等品
- 換気設備
 シックハウス用換気扇 FY-T12VBD2A



2階平面図 S:1/100



R階平面図 S:1/100

- 浴室
ユニットバス
- 洗面室仕上げ
床: CFシート又は構造用合板(特類)+ナクリーフ
壁: ビニルクロス
- ※基礎断熱工法
※オール電化

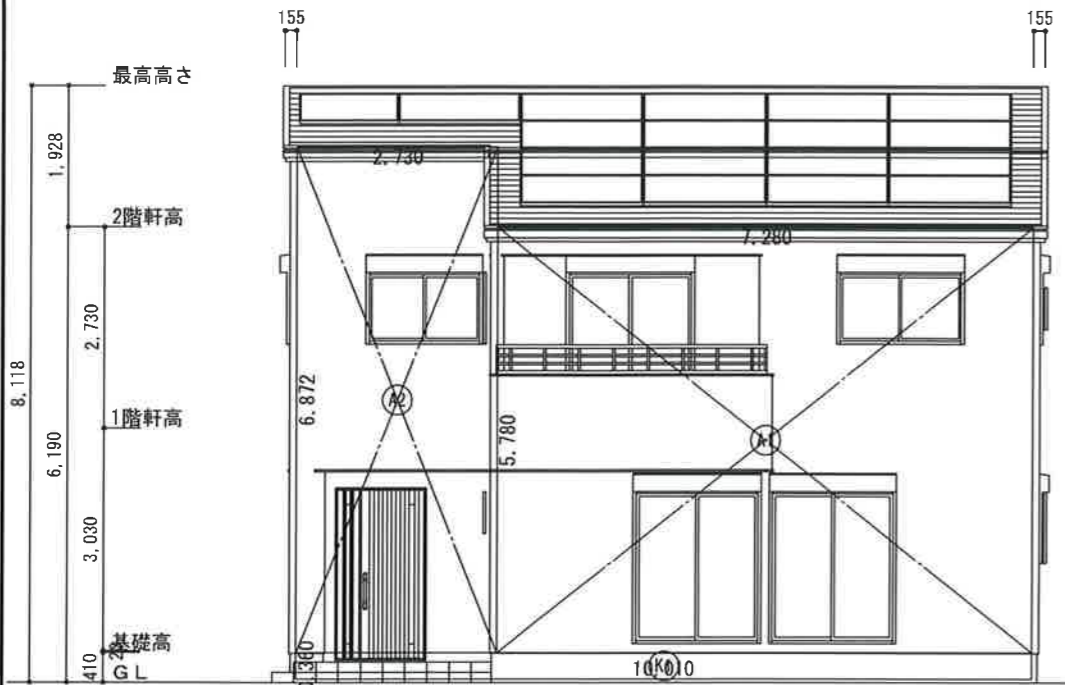
○消防法第9条及び第9条の2について一市町村条例を遵守し施工を行います。
 ○給水設備について一給水装置の構造及び材質は水道法施行令第5条を遵守します。
 ○排水設備について一排水設備の設置及び構造は下水道法施行令第8条の技術基準に基づき施工を行います。
 ○住宅用火災警報器: 検定合格品

橋本不動産一級建築士事務所
 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号
 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

工事名
 安土駅前7号地
 備考
 【長期変更】

承認	設計者	担当者	図面名称
作成日	更新日	2022/10/20	1階平面図, 2階平面図, R階平面図

審査済



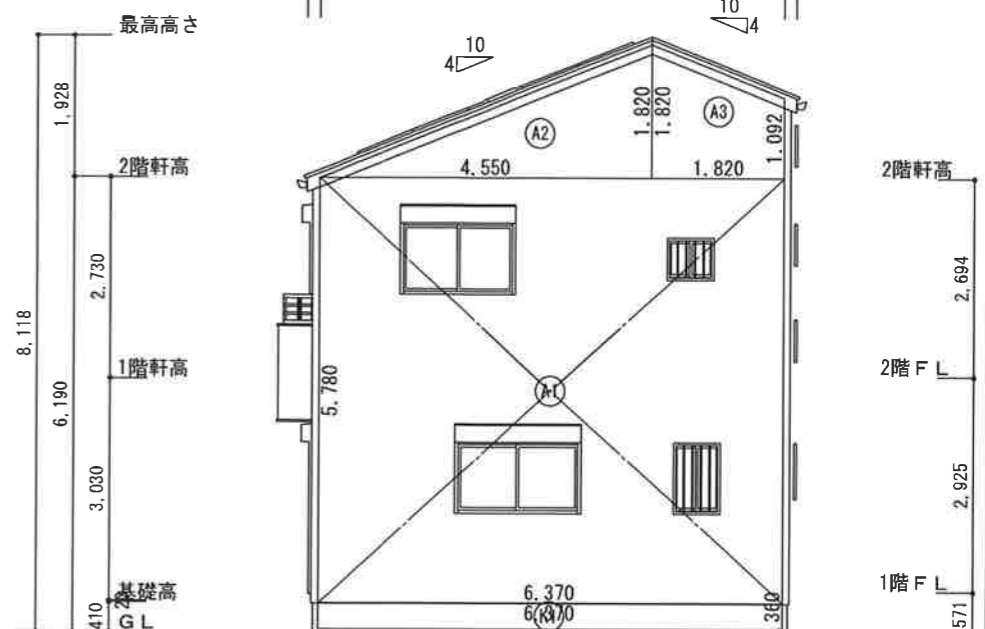
南側立面図 S:1/100

形状	計算式	面積(m ²)	(坪)
(A1) 矩形	7.280 × 5.780	42.078400	(12.728697)
(A2) 矩形	2.730 × 6.872	18.760560	(5.675061)
合計		60.84	(18.40)

形状	計算式	面積(m ²)	(坪)
(K1) 矩形	10.010 × 0.360	3.603600	(1.090087)
合計		3.60	(1.09)

形状	計算式	面積(m ²)	(坪)
(A1) 矩形	6.370 × 5.780	36.818600	(11.137610)
(A2) 三角形	4.550 × 1.820 ÷ 2.0	4.140500	(1.252499)
(A3) 台形	(1.092 + 1.820) × 1.820 ÷ 2.0	2.649920	(0.801599)
合計		43.61	(13.19)

形状	計算式	面積(m ²)	(坪)
(K1) 矩形	6.370 × 0.360	2.293200	(0.693692)
合計		2.29	(0.69)



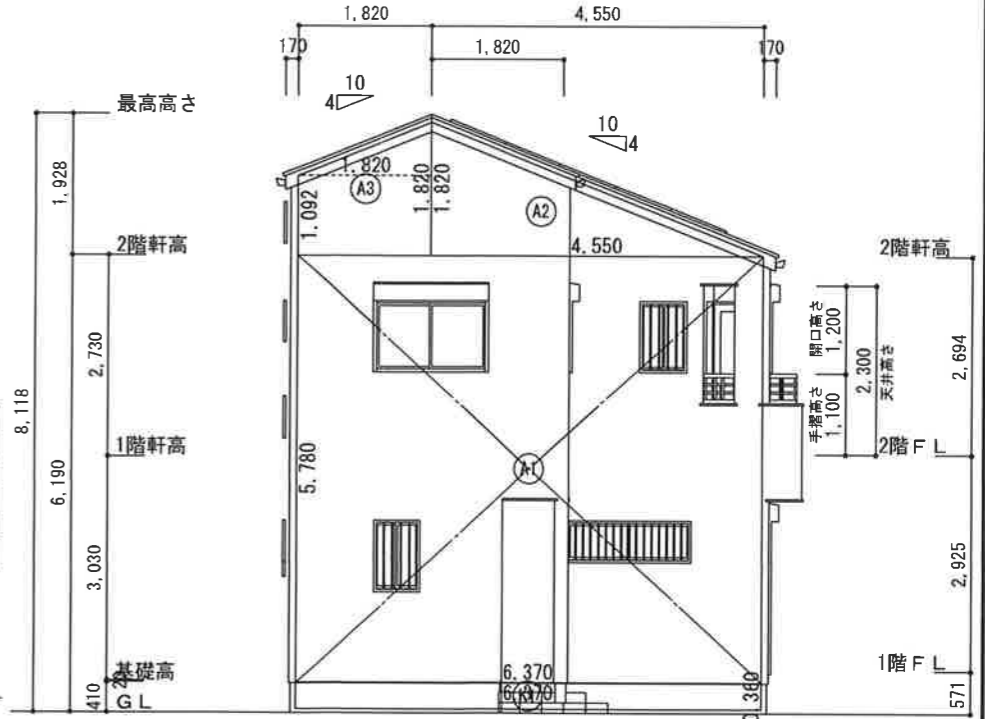
東側立面図 S:1/100

形状	計算式	面積(m ²)	(坪)
(A1) 矩形	10.010 × 6.872	68.788720	(20.808557)
合計		68.79	(20.81)

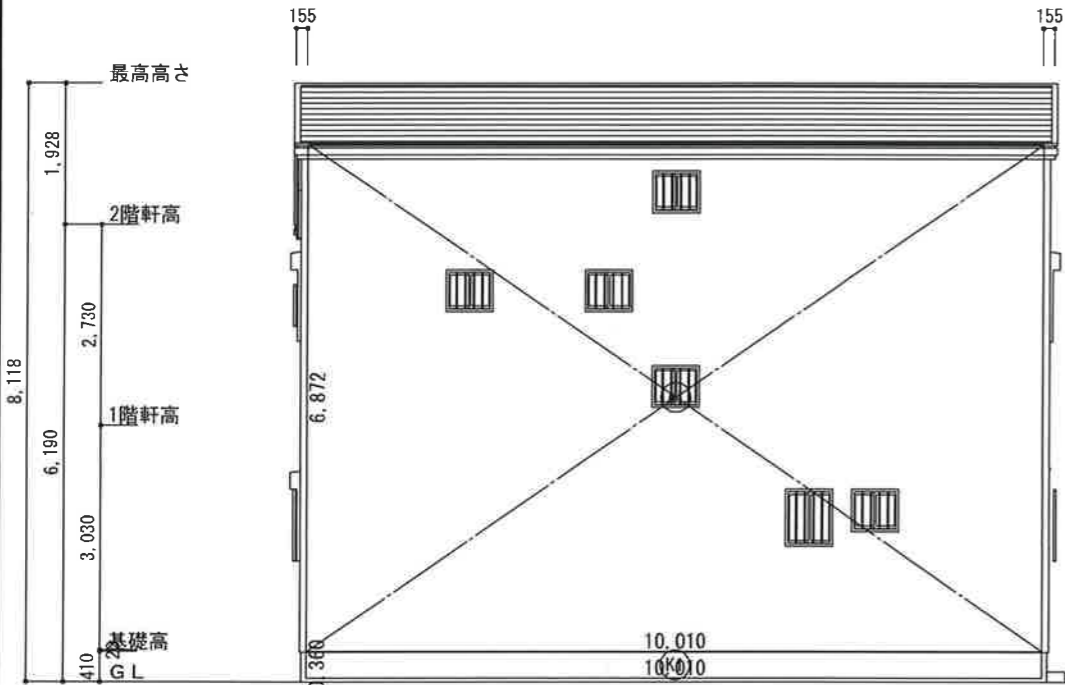
形状	計算式	面積(m ²)	(坪)
(K1) 矩形	10.010 × 0.360	3.603600	(1.090087)
合計		3.60	(1.09)

形状	計算式	面積(m ²)	(坪)
(A1) 矩形	6.370 × 5.780	36.818600	(11.137610)
(A2) 三角形	1.820 × 4.550 ÷ 2.0	4.140500	(1.252499)
(A3) 台形	(1.820 + 1.092) × 1.820 ÷ 2.0	2.649920	(0.801599)
合計		43.61	(13.19)

形状	計算式	面積(m ²)	(坪)
(K1) 矩形	6.370 × 0.360	2.293200	(0.693692)
合計		2.29	(0.69)



西側立面図 S:1/100



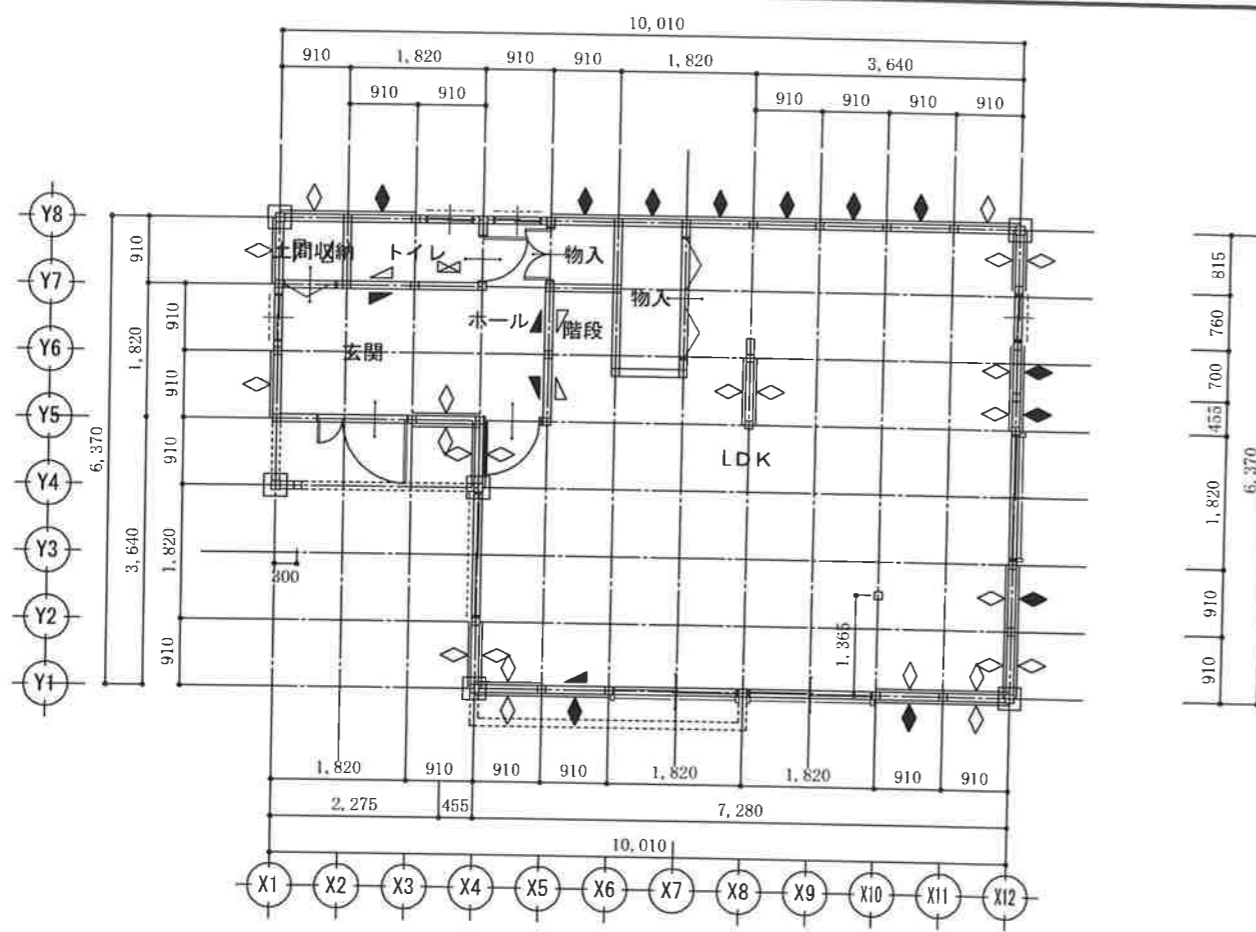
北側立面図 S:1/100

橋本不動産一級建築士事務所
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第8-1378号
 一級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

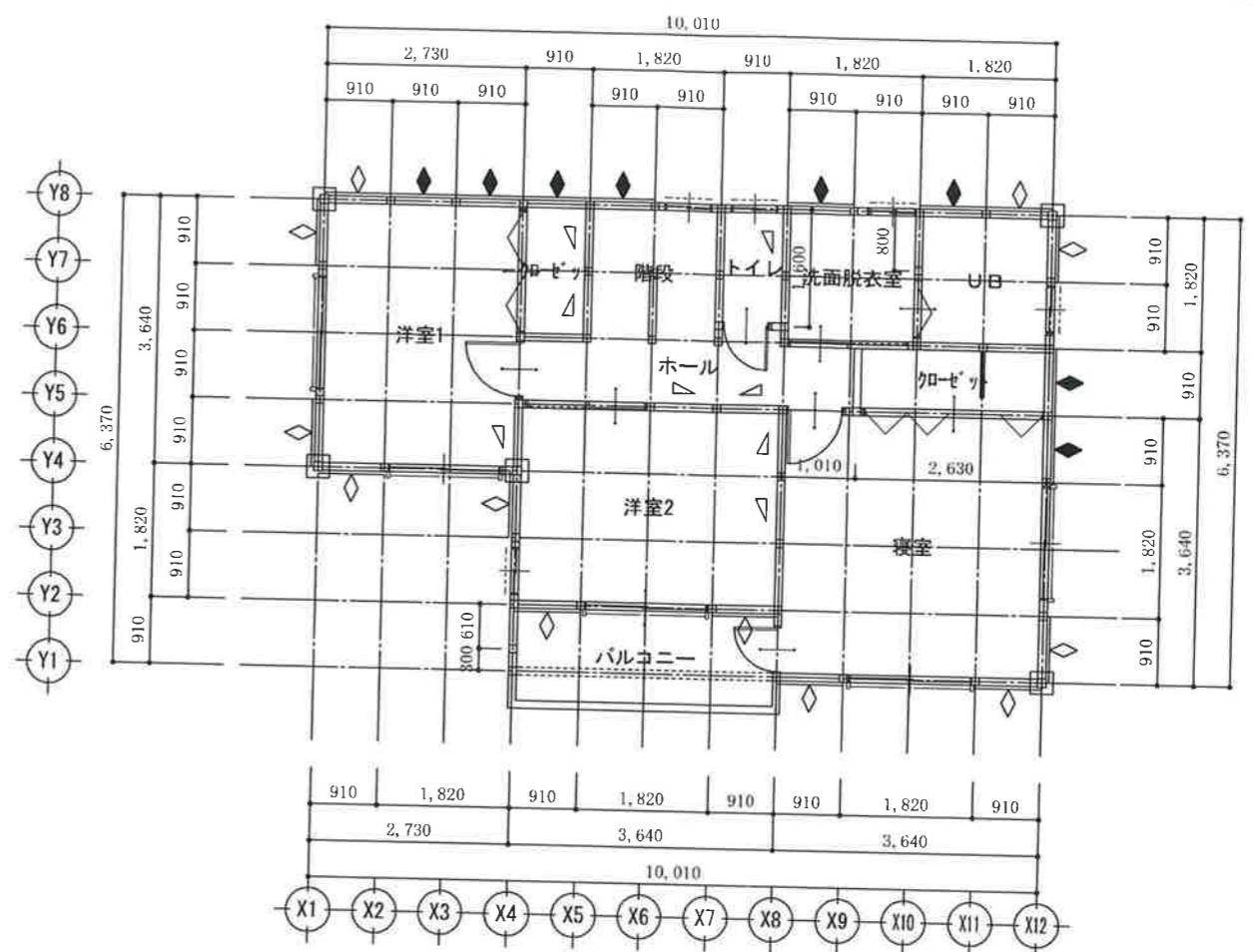
工事名 安土駅前7号地
 備考 【長期変更】

承認 設計者 担当者
 作成日 2020/05/25 更新日 2022/10/20

図面名称 南側立面図, 北側立面図, 東側立面図, 西側立面図
 図面番号 審査済
 SCALE (一覽) 施期崇建築住宅センター



1階平面図



2階平面図

必要壁量算定表				
単位 m				
床面積(地震力)に対する必要壁量				
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	64.04	0.210	13.449
	Y			
1	X	68.02	0.330	22.447
	Y			
見付面積(風圧力)に対する必要壁量				
階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	16.79	0.500	8.395
	Y	33.67		16.835
1	X	36.74	0.500	18.370
	Y	63.50		31.750

- 床面積(地震力)に係る条件**
- 一般区域
 - 特定行政庁が指定する軟弱地盤区域(一般区域の1.5倍)
 - 特定行政庁が指定するその他の区域
 - 壁・屋根の重量が重い建築物(土蔵造、瓦葺等)
 - 屋根の軽い建築物(金属板、スレート葺等)
 - 準耐火構造の耐火性能確保(1.25倍)
 - 割り増し倍率考慮
- 見付面積(風圧力)に係る条件**
- 特定行政庁が認める強風区域
 - 上記以外の区域

凡例					
記号	壁の構造(1) 壁の構造(2)	筋かいの構造		倍率	N値用
W1		木材45×90片方向		2.00	2.00
W2		木材 45×90以上 ダブル		4.00	4.00
*W3	novopanSTP II 真壁2.6倍 FRM-0179	2.60	2.60	2.60	2.60
*W4	novopanSTP II 大壁2.9倍 FRM-0177	2.90	2.90	2.90	2.90
*W5	novopanSTP II 真壁2.6倍 FRM-0179	2.60	2.60	2.00	4.60
*W7	TRCダンパー FRM-0372	1.30	3.80	2.00	3.30
*W9	novopanSTP II 大壁2.9倍 FRM-0177	2.90	2.90	4.20	6.70
	TRCダンパー FRM-0372	1.30	3.80		
*W10	novopanSTP II 真壁2.6倍 FRM-0179	2.60	2.60	5.00	5.20
	novopanSTP II 真壁2.6倍 FRM-0179	2.60	2.60		
*W11	novopanSTP II 真壁2.6倍 FRM-0179	2.60	2.60	5.00	5.50
	novopanSTP II 大壁2.9倍 FRM-0177	2.90	2.90		

*は任意の仕様であることを示しています。

壁量判定表						
単位 m						
階	方向	存在壁量	判定	必要壁量		壁余裕度
				床面積(地震力)	見付面積(風圧力)	
2	X	36.036	> OK	13.449	8.395	2.67
	Y	28.028	> OK	13.449	16.835	1.66
1	X	51.870	> OK	22.447	18.370	2.31
	Y	46.978	> OK	22.447	31.750	1.47

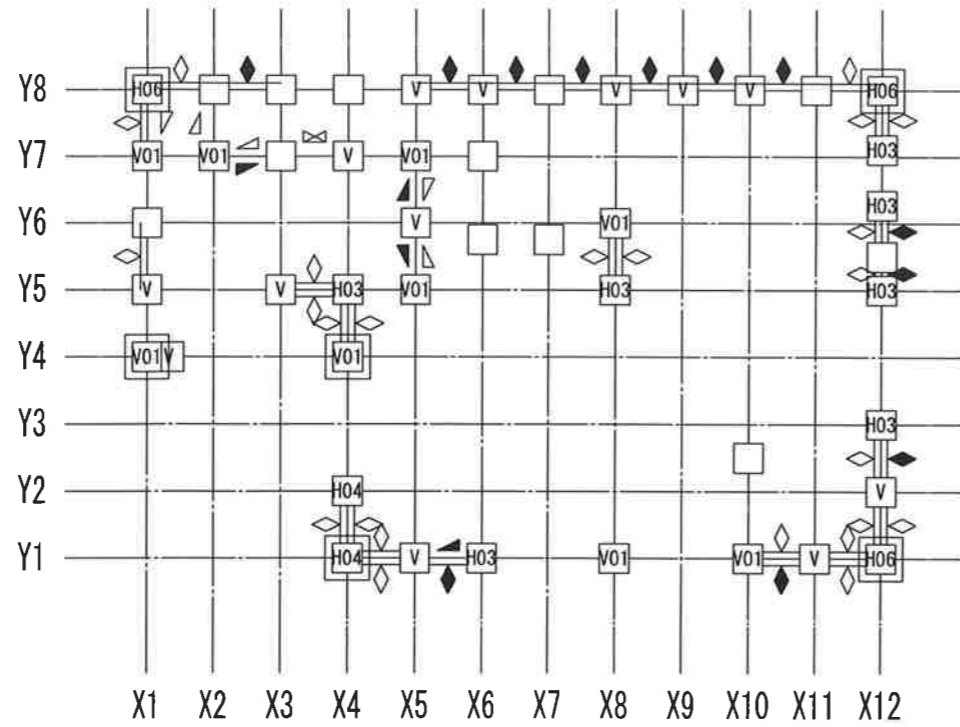
存在壁量算定表						
単位 m						
階	方向	記号	倍率 × 長さ	個所	壁量	合計
2	X	W4	2.90 × 0.910	6	15.834	36.036
		W3	2.60 × 0.910	7	16.562	
		W1	2.00 × 0.910	2	3.640	
	Y	W4	2.90 × 0.910	2	5.278	
		W3	2.60 × 0.910	5	11.830	
		W1	2.00 × 0.910	6	10.920	
1	X	W11	5.00 × 0.910	1	4.550	51.870
		W10	5.00 × 0.910	3	13.650	
		W9	4.20 × 0.910	1	3.822	
		W7	3.30 × 0.910	1	3.003	
		W4	2.90 × 0.910	7	18.473	
		W3	2.60 × 0.910	2	4.732	
	Y	W2	4.00 × 0.910	1	3.640	
		W11	5.00 × 0.455	1	2.275	
		W11	5.00 × 0.700	1	3.500	
		W11	5.00 × 0.910	1	4.550	
		W10	5.00 × 0.910	4	18.200	
		W10	5.00 × 0.815	1	4.075	
	W7	3.30 × 0.910	2	6.006		
	W5	4.60 × 0.910	1	4.186		
	W3	2.60 × 0.910	1	2.366		
	W1	2.00 × 0.910	1	1.820		

橋本不動産一級建築士事務所
 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第〜1378号
 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

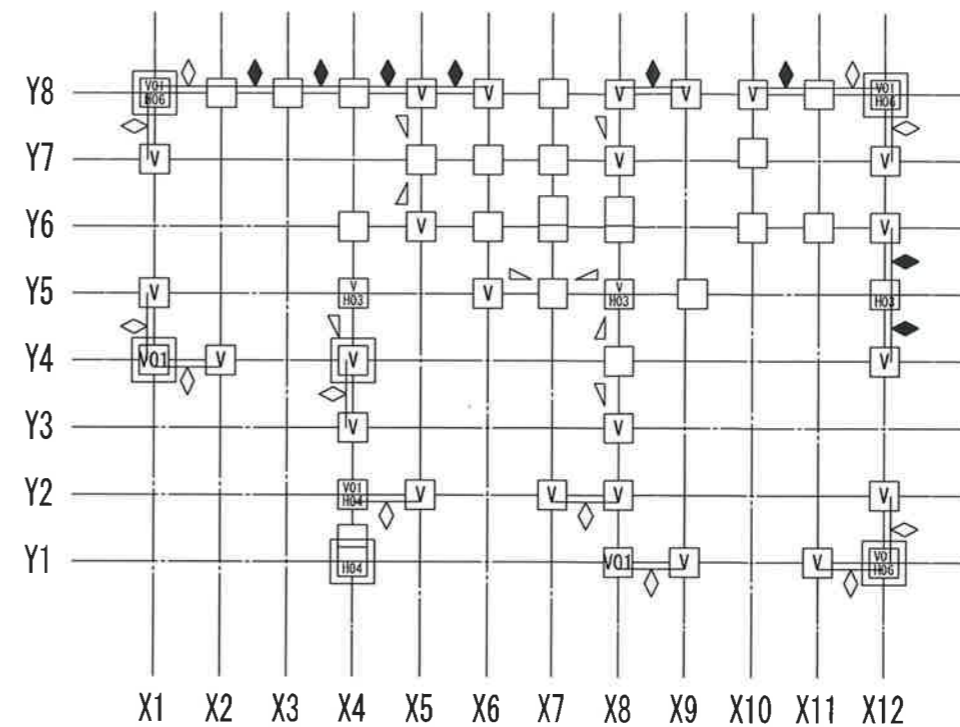
工事名 安土駅前7号地 新築工事 構造
 備考 【軽微変更・長期変更】

承認 設計者 担当者
 作成日 2020/05/25 更新日 2022/10/20

図面名称 2面 木造壁量計算表
 審査済
 SCALE 1/100



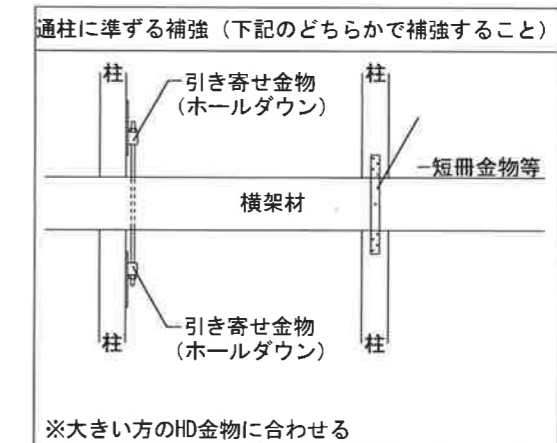
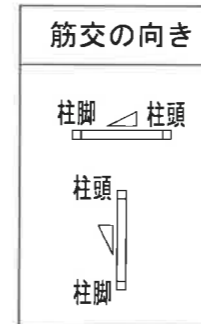
1階柱壁伏図



2階柱壁伏図

接合部凡例		*接合部凡例はユーザ設定されたものです。	
記号	仕様	N	倍率
(い)	短ほぞ差し、かすがい打ち	0.00	
(ろ)	V V字型金物 スリムビルトコーナー、スリムビルトコーナー75	0.65	0.70
(は)	V V字型金物 スリムビルトコーナー、スリムビルトコーナー75	1.00	1.00
(に)	V01 10KN用引き寄せ金物 フリーダムコーナーC10、フリーダムコーナー120	1.40	1.40
(ほ)	V01 10KN用引き寄せ金物 フリーダムコーナーC10、フリーダムコーナー120	1.60	1.60
(へ)	V01 10KN用引き寄せ金物 フリーダムコーナーC10、フリーダムコーナー120	1.80	1.80
(と)	H03 15KN用引き寄せ金物 プロパスホールダウンP-HD25 (アンカーボルト埋込360mm以上)	2.80	2.80
(ち)	H04 20KN用引き寄せ金物 プロパスホールダウンP-HD25 (アンカーボルト埋込360mm以上)	3.70	3.70
(り)	H05 25KN用引き寄せ金物 プロパスホールダウンP-HD25 (アンカーボルト埋込360mm以上)	4.70	4.70
(ぬ)	H06 15KN用引き寄せ金物×2 ブレイホールダウンB-HD30 (アンカーボルト埋込510mm以上)	5.60	5.60
(る)	J1 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物	1.90	
(を)	J2 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物×2	3.00	

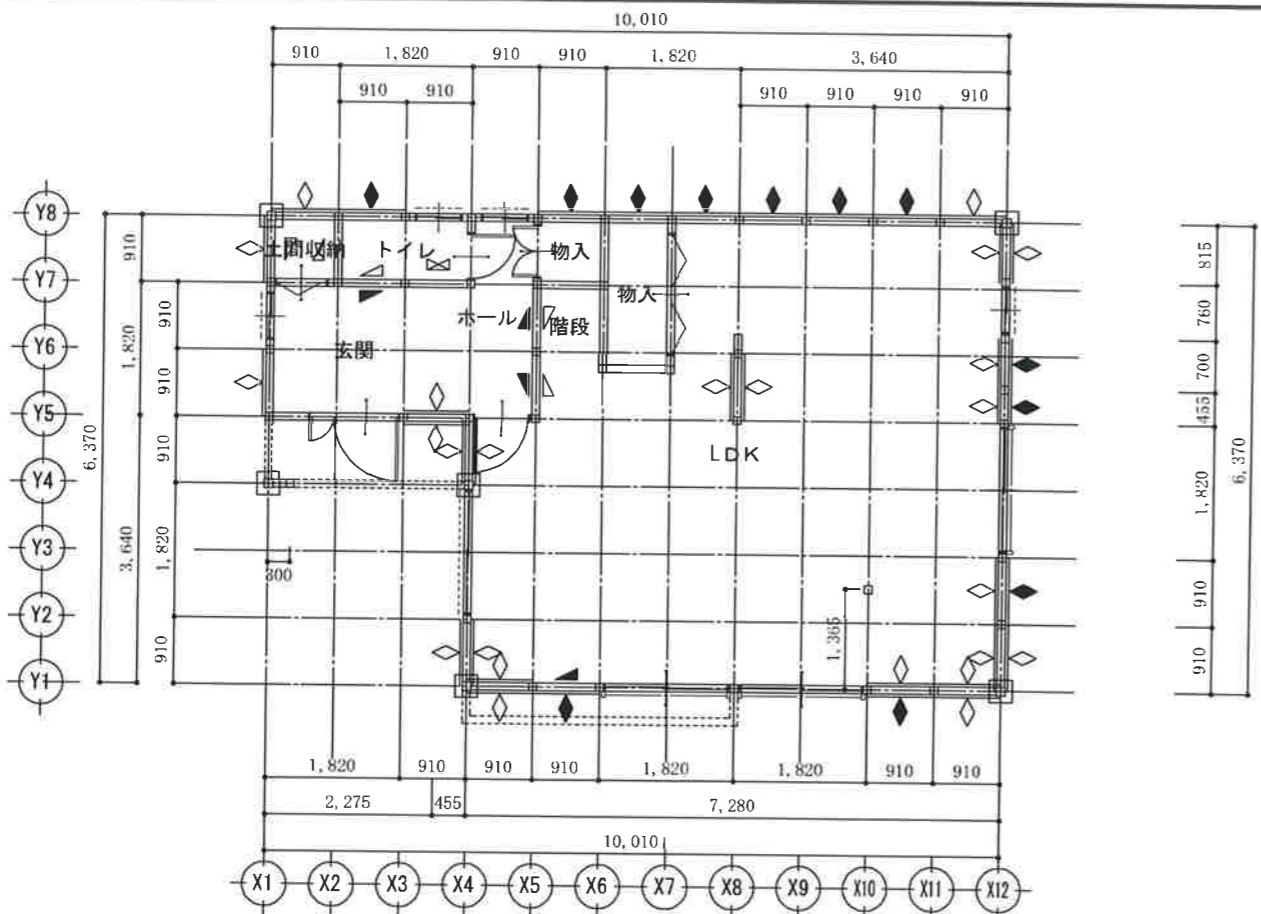
梁継手・仕口用
梁継手・仕口用



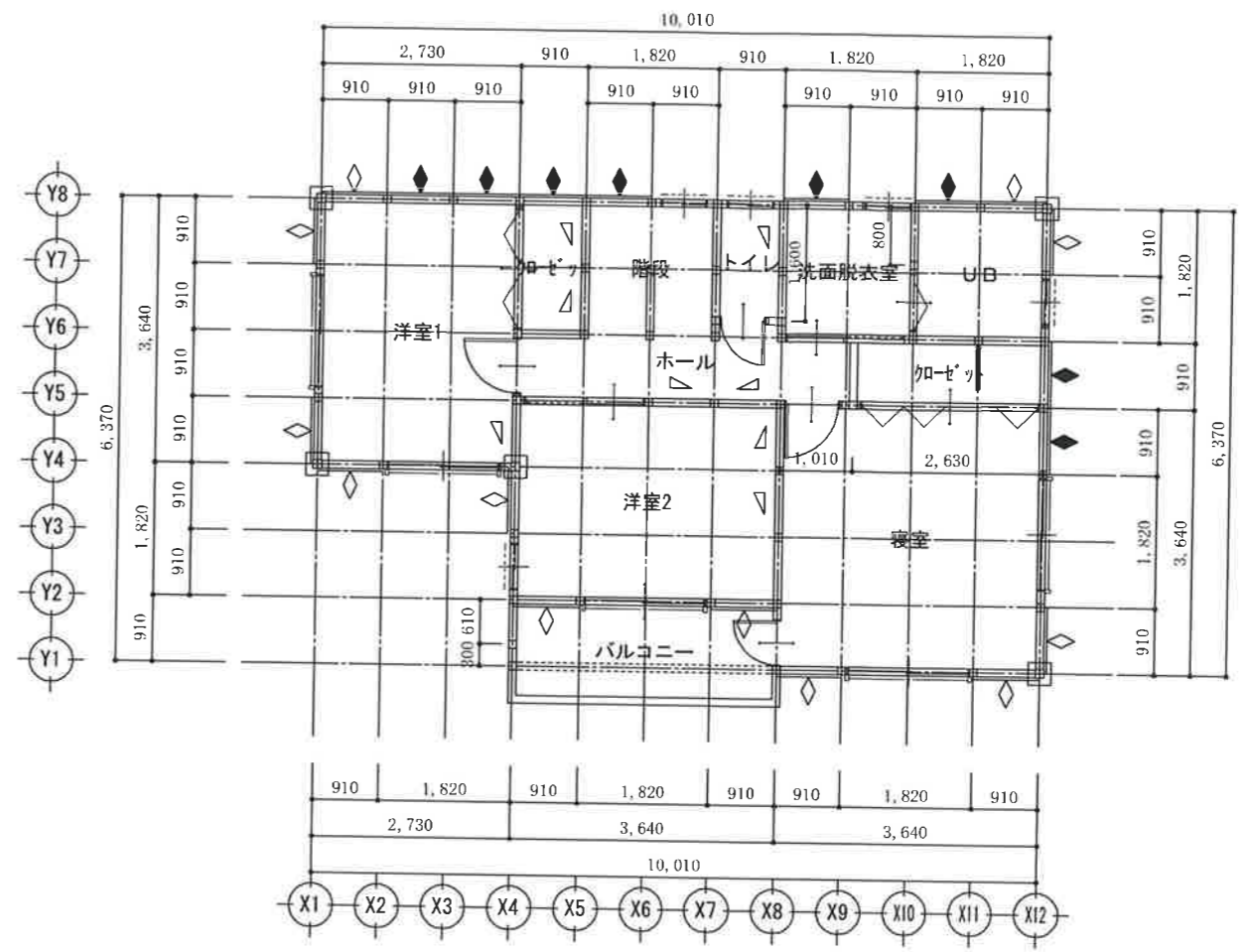
- ※大きい方のHD金物に合わせる
- 上記金物以外を使用する場合は同等耐力を持つ認定金物に限る。
 - 金物指定以外の1階全ての柱にかすがい等を取付ける。
 - 柱頭柱脚金物は同一とする。
 - 上階柱脚と下階柱頭でHD金物を通しボルトで引き寄せ合う場合は大きい方のHD金物に合わせる。
 - 通柱でない隅部の管柱は通柱と同等になるよう短冊金物で補強する。
 - TRCダンパーについては耐力壁と併用した場合のみ壁倍率1.3倍を壁量計算に反映する。
 - ただし、N値計算については引き抜き力3.8倍として計算する。

筋かいの種類に応じた筋かいの端部の接合部の仕様		
筋かいの種類	接合部の仕様 (構造方法)	
イ 鉄筋φ9	柱又は横架材を貫通し、三角座金を介してナット締め、又は鋼板添え板を用い鋼板を柱及び横架材にCN90、8本平打ち	
ロ 筋かい:15×90	柱・横架材を欠き込み、柱・横架材双方に対してN65、5本平打ち	
ハ 筋かい:30×90	鋼板添え板t=1.6mmを筋かいに対してボルトφ12及びCN65、3本平打ち、柱に対してCN65、3本平打ち、横架材に対してCN65、4本平打ち。筋かいプレートBP同等品	
ニ 筋かい:45×90	鋼板添え板t=2.3mmを筋かいに対してボルトφ12及びスクリュー釘φ4.5L50、7本平打ち、柱及び横架材に対してスクリュー釘φ4.5L50、5本平打ち。筋かいプレートBP-2同等品	
ホ 筋かい:90×90	柱又は横架材にボルトφ12mmを用いて一面剪断接合	

階		柱位置		出隅柱		計算式		N		柱頭		柱脚		階		柱位置		出隅柱		計算式		N		柱頭		柱脚							
階	通し柱	X	Y	階数1又は階数2の2階	階数2の1階	X方向		Y方向		仕様	判定	仕様	判定	階	通し柱	X	Y	階数1又は階数2の2階	階数2の1階	X方向		Y方向		仕様	判定	仕様	判定						
						計算式	N	計算式	N											計算式	N												
2	通し柱	4	1	○	-	0.00×0.8-0.4	-0.40	0.00×0.8-0.4	-0.40	-0.40	□(L)	OK	H04(チ)	OK	1	通し柱	11	1	×	×	0.30×0.5+2.60×0.5-1.6	-0.15	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	-0.15	V(は)	OK	V(は)	OK				
		8	1	○	-	2.60×0.8-0.4	1.68	0.00×0.8-0.4	-0.40	1.68	V01(へ)	OK	V01(へ)	OK			12	1	○	○	5.20×0.8+2.60×0.8-1.0	5.24	5.20×0.8+2.60×0.8-1.0	5.24	5.24	H06(め)	OK	H06(め)	OK				
		9	1	×	-	2.60×0.5-0.6	0.70	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(は)	OK			4	2	○	×	0.00×0.5+2.60×0.8+2.60-1.6	3.08	5.20×0.5+0.00×0.8+0.65-1.6	1.65	3.08	H04(チ)	OK	H04(チ)	OK				
		11	1	×	-	2.60×0.5-0.6	0.70	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(は)	OK							[X5Y2] 2.60×0.5×6.37/7.28	1.14	[X4Y3] 2.60×0.5×0.91/1.82	0.65									
		12	1	○	-	2.60×0.8-0.4	1.68	2.60×0.8-0.4	-0.40	1.68	V01(へ)	OK	H06(め)	OK							[X7Y2] 2.60×0.5×4.55/7.28	0.81											
		4	1.3	○	-	0.00×0.8-0.4	-0.40	0.00×0.8-0.4	-0.40	-0.40	□(L)	OK	□(L)	OK							[X8Y2] 2.60×0.5×3.64/7.28	0.65											
		4	2	○	-	2.60×0.8-0.4	1.68	0.00×0.8-0.4	-0.40	1.68	V01(へ)	OK	H04(チ)	OK			1	通し柱	12	2	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5+1.30-1.6	-0.30	0.30×0.5+2.60×0.5-1.6	-0.15	-0.15	V(は)	OK	V(は)	OK		
		5	2	×	-	2.60×0.5-0.6	0.70	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(は)	OK									[X5Y2] 2.60×0.5×0.91/7.28	0.16									
		7	2	×	-	2.60×0.5-0.6	0.70	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(は)	OK									[X7Y2] 2.60×0.5×2.73/7.28	0.49									
		8	2	×	-	2.60×0.5-0.6	0.70	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(は)	OK									[X8Y2] 2.60×0.5×3.64/7.28	0.65									
		12	2	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(は)	OK					10	2.5	-	×	0.00×0.5-1.6	-1.60	0.00×0.5-1.6	-1.60	-1.60	□(L)	OK	□(L)	OK		
		4	3	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	2.60×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(は)	OK					12	3	-	×	0.00×0.5-1.6	-1.60	5.50×0.5+0.73-1.6	1.88	1.88	H03(と)	OK	H03(と)	OK		
		8	3	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	(2.00-0.50)×0.5-0.6	-0.60	0.15	0.15	V(は)	OK	V(は)					OK					[X12Y4] 2.90×0.5×0.91/1.82	0.73								
		1	4	○	-	2.60×0.8-0.4	1.68	2.60×0.8-0.4	-0.40	1.68	1.68	V01(へ)	OK	V01(へ)					OK	1	4	○	○	0.00×0.8+2.60×0.8-1.0	1.08	0.00×0.8+2.60×0.8-1.0	1.08	1.08	V01(へ)	OK	V01(へ)	OK	
		2	4	×	-	2.60×0.5-0.6	0.70	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.70	V(は)	OK	V(は)	OK					1.3	4	-	×	0.00×0.5+0.97-1.6	-0.63	0.00×0.5-1.6	-1.60	-0.63	V(は)	OK	V(は)	OK		
		4	4	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	(0.60-0.50)×0.5-0.6	-0.55	-0.55	V(は)	OK	V(は)	OK									[X2Y4] 2.60×0.5×1.82/2.43	0.97									
		8	4	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	(0.00+1.00)×0.5-0.6	-0.10	-0.10	□(L)	OK	□(L)	OK					4	4	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5+0.33-1.6	-1.27	5.20×0.5+(0.60-0.50)×0.5+0.65-1.6	1.70	1.70	V01(へ)	OK	V01(へ)	OK		
		12	4	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	2.90×0.5-0.6	-0.60	0.85	0.85	V(は)	OK	V(は)					OK					[X2Y4] 2.60×0.5×0.61/2.43	0.33	[X4Y3] 2.60×0.5×0.91/1.82	0.65						
		1	5	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	2.60×0.5-0.6	-0.60	0.70	0.70	V(は)	OK	V(は)					OK	1	5	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	2.60×0.5+0.00×0.5-1.6	1.00	1.00	V(は)	OK	V(は)	OK	
		4	5	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	(2.00+0.50)×0.5-0.6	-0.60	0.65	0.65	V(は)	OK	H03(と)					OK	3	5	-	×	5.20×0.5-1.6	1.00	0.00×0.5-1.6	-1.60	1.00	V(は)	OK	V(は)	OK	
		6	5	×	-	(2.00+0.50)×0.5-0.6	0.65	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.65	V(は)	OK	V(は)	OK					4	5	×	×	5.20×0.5+0.00×0.5-1.6	1.00	5.20×0.5+(2.00+0.50)×0.5-1.6	2.25	2.25	H03(と)	OK	H03(と)	OK		
		7	5	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					5	5	-	×	0.00×0.5+0.83-1.6	-0.77	(5.80+0.50)×0.5-1.6	1.55	1.55	V01(は)	OK	V01(は)	OK		
		8	5	×	-	(2.00+0.50)×0.5-0.6	0.65	(2.00-0.50)×0.5-0.6	-0.60	0.15	0.65	V(は)	OK	H03(と)					OK					[X6Y5] (2.00+0.50)×0.5×1.82/2.73	0.83								
		9	5	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					8	5	×	×	0.00×0.5+(2.00+0.50)×0.5+0.42-1.6	0.07	5.20×0.5+(2.00-0.50)×0.5+0.76-1.6	2.51	2.51	H03(と)	OK	H03(と)	OK		
		12	5	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK									[X8Y3] (2.00-0.50)×0.5×1.82/3.64	0.38	[X8Y4] (0.00+1.00)×0.5×2.73/3.64	0.38							
		4	6	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					12	5	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	5.50×0.5+0.00×0.5+0.73-1.6	1.88	1.88	H03(と)	OK	H03(と)	OK		
		5	6	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	(2.00+0.50)×0.5-0.6	-0.60	0.65	0.65	V(は)	OK	V(は)					OK					[X12Y4] 2.90×0.5×0.91/1.82	0.73								
		6	6	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					12	5.5	-	×	0.00×0.5-1.6	-1.60	0.00×0.5+0.51-1.6	-1.09	-1.09	□(L)	OK	□(L)	OK		
		7	6	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK									[X12Y6] 2.90×0.5×0.245/0.7	0.51									
		8	6	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					6	5.8	-	×	0.00×0.5-1.6	-1.60	0.00×0.5-1.6	-1.60	-1.60	□(L)	OK	□(L)	OK		
		10	6	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					7	5.8	-	×	0.00×0.5-1.6	-1.60	0.00×0.5-1.6	-1.60	-1.60	□(L)	OK	□(L)	OK		
		11	6	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					1	6	-	×	0.00×0.5-1.6	-1.60	2.60×0.5-1.6	-0.30	-0.30	□(L)	OK	□(L)	OK		
		12	6	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	2.90×0.5-0.6	-0.60	0.85	0.85	V(は)	OK	V(は)					OK	1	6	-	×	0.00×0.5-1.6	-1.60	2.60×0.5-1.6	-0.30	-0.30	□(L)	OK	□(L)	OK	
		7	6.2	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					5	6	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	0.00×0.5+(2.00+0.50)×0.5-1.6	-0.35	-0.35	V(は)	OK	V(は)	OK		
		8	6.2	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					8	6	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	5.20×0.5+0.00×0.5+0.38-1.6	1.38	1.38	V01(は)	OK	V01(は)	OK		
		1	7	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	2.60×0.5-0.6	-0.60	0.70	0.70	V(は)	OK	V(は)					OK					[X8Y7] (2.00-0.50)×0.5×0.91/1.82	0.38								
		5	7	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					12	6.3	-	×	0.00×0.5-1.6	-1.60	5.50×0.5+1.10-1.6	2.25	2.25	H03(と)	OK	H03(と)	OK		
		6	7	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK									[X12Y6] 2.90×0.5×0.455/0.7	0.94	[X12Y7] 2.60×0.5×0.095/0.76	0.16							
		7	7	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					1	7	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	(4.60-0.50)×0.5+2.60×0.5-1.6	1.75	1.75	V01(へ)	OK	V01(へ)	OK		
		8	7	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	(2.00-0.50)×0.5-0.6	-0.60	0.15	0.15	V(は)	OK	V(は)					OK	2	7	-	×	(5.80-0.50)×0.5-1.6	1.05	(2.00+0.50)×0.5-1.6	-0.35	-0.35	V01(は)	OK	V01(は)	OK	
		12	7	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	2.60×0.5-0.6	-0.60	0.70	0.70	V(は)	OK	V(は)					OK	3	7	-	×	(1.80+0.50)×0.5-1.6	-0.45	0.00×0.5-1.6	-1.60	-0.45	□(L)	OK	□(L)	OK	
		10	7.1	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60	□(L)	OK	□(L)	OK					4	7	-	×	4.00×0.5-1.6	0.40	0.00×0.5-1.6	-1.60	0.40	V(は)	OK	V(は)	OK		
		1	8	○	-	2.60×0.8-0.4	1.68	2.60×0.8-0.4	-0.40	1.68	1.68	V01(へ)	OK	H06(め)					OK	5	7	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	(5.80+0.50)×0.5+0.00×0.5-1.6	1.55	1.55	V01(は)	OK	V01(は)	OK	
		2	8	×	-	0.30×0.5-0.6	-0.45	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.45	□(L)	OK	□(L)	OK					6	7	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	0.00×0.5+0.00×0.5-1.6	-1.60	-1.60	□(L)	OK	□(L)	OK		
		3	8	×	-	0.00×0.5-0.6	-0.60	0.00×0.5-0.6	-0.60	-0.60																							



1階平面図



2階平面図

建物諸元	
建物名称	安土駅前7号地 新築工事 構造 軽微変更
平面単位モジュール	910.0
階数	2
屋根	重い屋根
多雪区域	外
地震地域係数 Z	1.0
地域基準風速 Vo (m/s)	34
性能表示の壁量計算用床面積 m ²	
1階	68.02
2階	64.04
屋根勾配	0.4
立面上の屋根厚さ	180.0
階高 mm	
1階	2925.0
2階	2694.0
軸組階高 mm	
1階	2925.0
2階	2730.0
目標等級	
耐震等級 (倒壊防止・損傷防止)	3
耐風等級	2
耐積雪等級	-

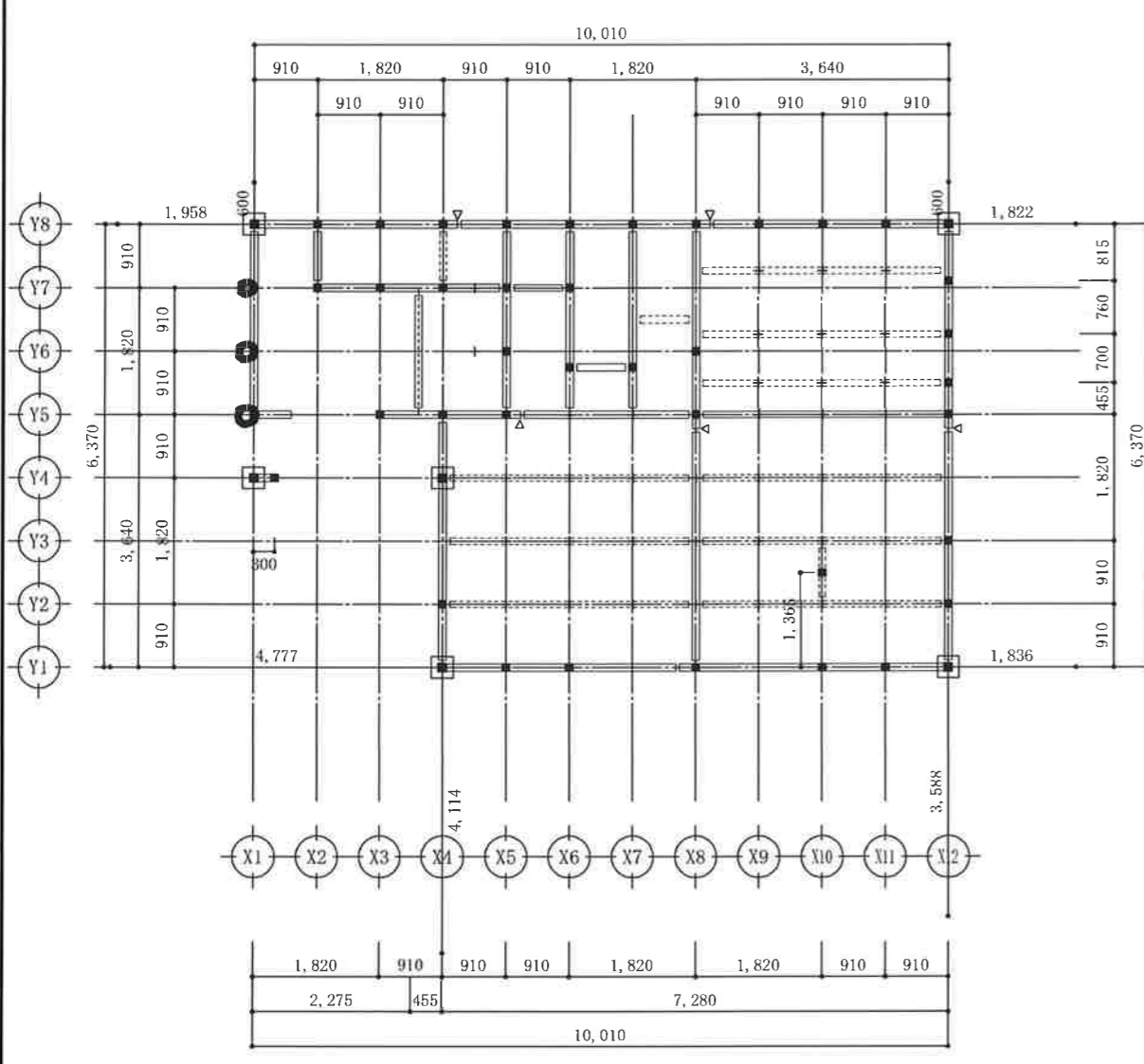
性能表示必要壁量算定表 単位 m				
床面積 (地震力) に対する必要壁量				
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	64.04	0.413	26.449
	Y			
1	X	68.02	0.667	45.370
	Y			
見付面積 (風圧力) に対する必要壁量				
階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	16.79	0.670	11.250
	Y	33.67		
1	X	36.74	0.670	24.616
	Y	63.50		

床面積 (地震力) に係る条件	
<input checked="" type="checkbox"/>	壁・屋根の重量が重い建築物 (土蔵造、瓦葺等)
<input type="checkbox"/>	屋根の軽い建築物 (金属板、スレート葺等)
地震地域係数 Z 1.0	
<input type="checkbox"/>	多雪区域
<input type="checkbox"/>	勾配低減
Rf=2階床面積/1階床面積=0.942	
K1=0.4+0.6Rf=0.966	
K2=1.3+0.07/Rf (Rfが0.1より小さい場合2.0)=1.375	
1階乗ずる数値=0.690K1	
2階乗ずる数値=0.300K2	
見付面積 (風圧力) に係る条件	
地域基準風速 Vo (m/s) 34	

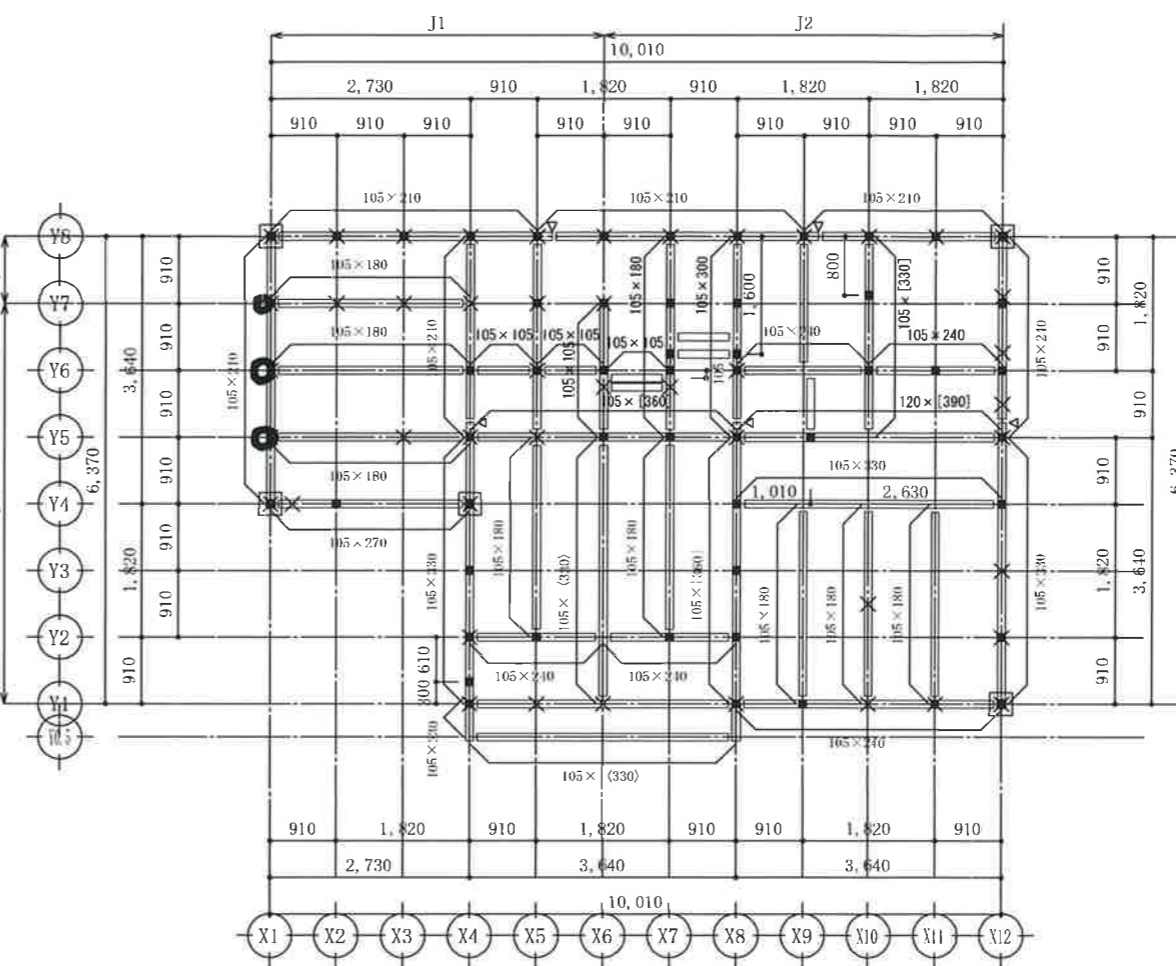
性能表示存在壁量算定表 単位 m				
階	方向	壁量	準耐力壁等壁量	存在壁量
2	X	36.036	0.000	36.036
	Y	28.028	0.000	28.028
1	X	51.870	0.000	51.870
	Y	46.978	0.000	46.978

性能表示壁量判定表 単位 m								
階	方向	存在壁量	耐震			耐風		
			必要壁量	判定	壁余裕度	必要壁量	判定	壁余裕度
2	X	36.036	26.449	OK	1.36	11.250	OK	3.20
	Y	28.028	26.449	OK	1.05	22.559	OK	1.24
1	X	51.870	45.370	OK	1.14	24.616	OK	2.10
	Y	46.978	45.370	OK	1.03	42.545	OK	1.10

橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第へ-1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広	工事名 安土駅前7号地 新築工事 構造	承認	設計者	担当者	図面名称	6面 木造壁量計算表 審査済 No. 15
	備考	【長期計画変更】	作成日	2020/05/25	更新日	



1階 床伏図 S:1/100



2階 床伏図 S:1/100

床伏図凡例		
名称	記号	使用部材
通し柱	○	120×120 (1~2階) 杉集成材-E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
通し柱	◎	120×120 (2~3階) 杉集成材-E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
隅柱	□	120×120 杉集成材-E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
管柱	□	105×105 杉集成材-E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
小屋束	○	90×90 82,000 (外周105×105) 米松 (無等級) かすかひ金物取付
下階柱	×	下階の柱
束	+	鋼製束
土台	—	105×105 桧 (無等級) K3相当の防腐防蟻
大引き	====	90×90 桧 (無等級) K3相当の防腐防蟻
梁・桁	—	105×*** 米松KD (無等級)
梁・桁	<***>	105×<***> RW集成材:E105-F300
梁・桁	[***]	105×[***] 米松集成材:E135-F375
樫木	—	105×105
隅木	—	米松 (無等級)
母屋	—	90×90 8910 外周105×105 米松 (無等級)
下階桁	----	下階の桁
垂木	—	45×60 8455 米松 (無等級)
継手	▽	

特記事項	
※	特記なき梁の梁幅は105とする。
※	特記なき梁の梁成は150とする。
※	構造材は全て無等級材とする。
※	床 (バルコニーを含む) は全て 板太レス24mm以上の構造用合板平島貼りとする。 (四周釘打ちN75φ150以下) (受材は1P×1P以内に配置)
※	特記なき横架材の接合は下記のJ1とする。 J1: 大入れ懸掛け+羽子板ボルト (仕口) 又は腰掛け蟻 (鎌) 継ぎ+短冊金物 (継手)
※	J2: 大入れ懸掛け+羽子板ボルト×2 (仕口) 又は腰掛け蟻 (鎌) 継ぎ+短冊金物×2 (継手)
※	通し柱と横架材の仕口 「大入れホゾ差し 又は 傾き大入れ」 + 「羽子板ボルト 又は 短冊金物 又は かね折り金物を用いて径12mmボルト締め」

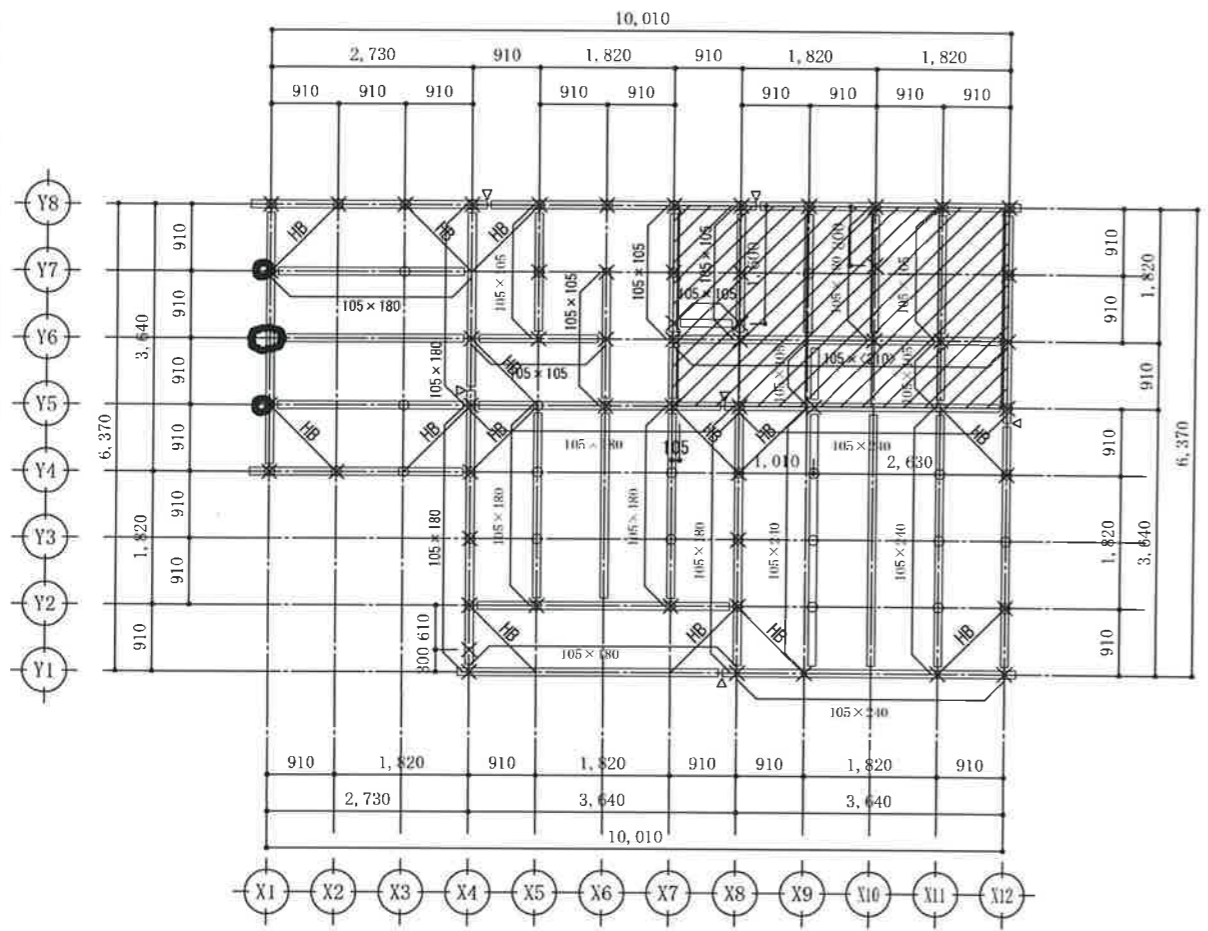
垂木・母屋の断面寸法は
日本住宅・木材技術センターのスパン表による。

橋本不動産一級建築士事務所
1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第〜1378号
1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広

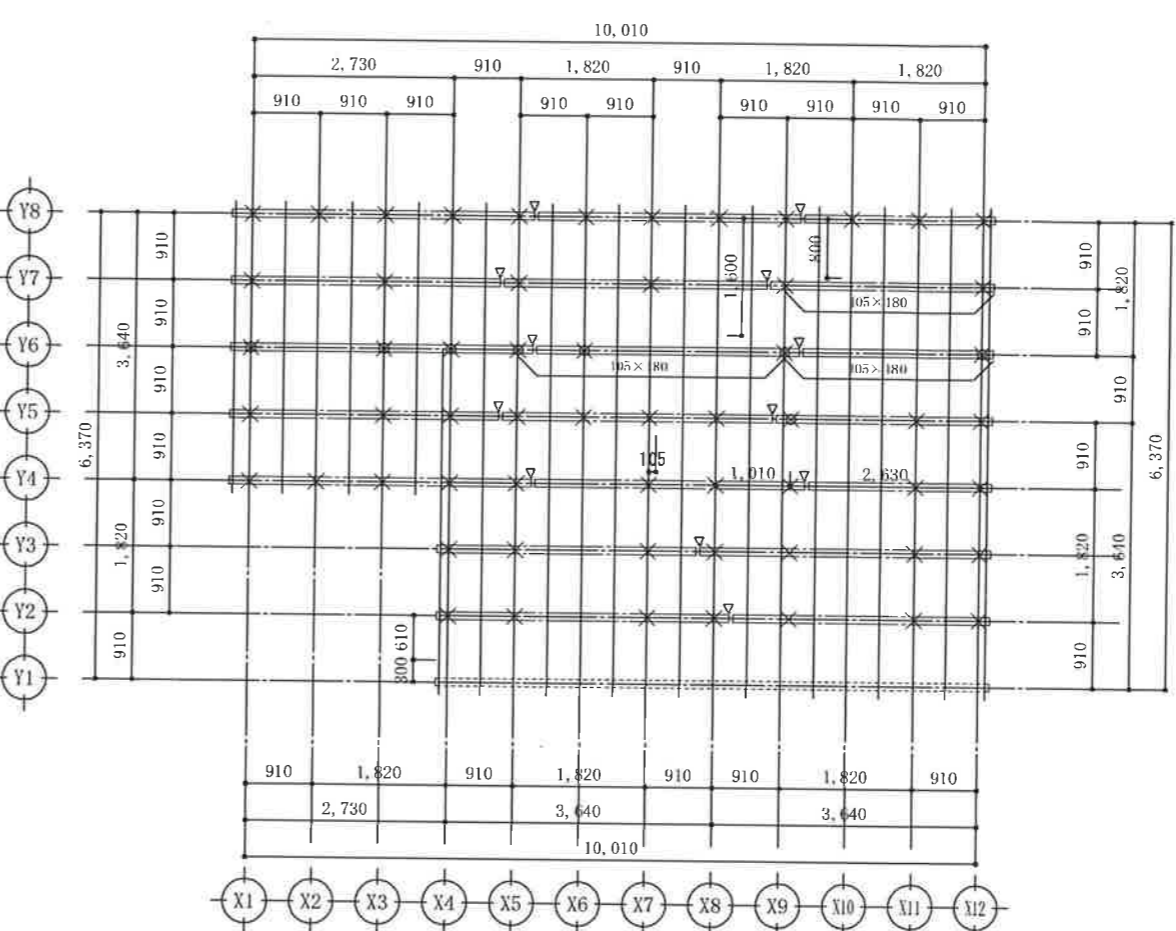
工事名 安土駅前7号地 新築工事 構造
備考 【軽微変更・長期変更】

承認 設計者 担当者
作成日 2020/05/25 更新日 2022/10/20

図面名称 1階 床伏図, 2階 床伏図
SCALE 1/100
No. 審査済 18
日本住宅・木材技術センター



小屋伏図 S:1/100



小屋伏図 S:1/100

床伏図凡例		
名称	記号	使用部材
通し柱	○	120×120 (1~2階) 杉集成材: E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
通し柱	◎	120×120 (2~3階) 杉集成材: E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
隅柱	□	120×120 杉集成材: E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
管柱	◻	105×105 杉集成材: E65-F255 特記なき限りホゾ3.0×9.0以下
小腰束	○	90×90 82,000 (外周105×105) 米松 (無等級) かすがい金物取付
下階柱	×	下階の柱
束	+	鋼製束
土台	—	105×105 桧 (無等級) K3相当の防腐防蟻
大引き	=====	90×90 桧 (無等級) K3相当の防腐防蟻
梁・桁	***	105×*** 米松KD (無等級)
梁・桁	<***>	105×<***> RW集成材: E105-F300
梁・桁	[***]	105×[***] 米松集成材: E135-F375
棟木	—	105×105
隅木	—	米松 (無等級)
母屋	—	90×90 8910 外周105×105 米松 (無等級)
下階桁	-----	下階の桁
垂木	—	45×60 #455 米松 (無等級)
継手	▽	

特記事項

※特記なき梁の梁幅は105とする。
 ※特記なき梁の梁成は150とする。
 ※構造材は全て無等級材とする。
 ※床 (バルコニーを含む) は全て
 根太レス24mm以上の構造用合板平島貼りとする。
 (四周釘打ちN75@150以下)
 (受材は1P×1P以内に配置)

※特記なき横架材の接合は下記のJ1とする。
 J1: 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト (仕口)
 又は腰掛け蟻 (継ぎ+短冊金物 (継手))

J2: 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト×2 (仕口)
 又は腰掛け蟻 (継ぎ+短冊金物×2 (継手))

通し柱と横架材の仕口
 「大入れホゾ差し 又は 傾き大入れ」
 +
 「羽子板ボルト 又は 短冊金物 又は
 かね折り金物を用いて径12mmボルト締め」

垂木・母屋の断面寸法は
 日本住宅・木材技術センターのスパン表による。

橋本不動産一級建築士事務所 1級建築士事務所 滋賀県知事登録 第〜1378号 1級建築士 大臣登録 第193314号 赤松 信広	工事名	安土駅前7号地 新築工事 構造	承認	設計者	担当者	図面名称	小屋伏図 審査済 No. 19
	備考	【軽微変更・長期変更】	作成日	2020/05/25	更新日	2022/10/20	